

薬効・薬価リスト平成22年版 追補
(平成22年4月16日告示分)

内 用 薬

| | | |
|---------------------------|--------------------------|-----------|
| アフィニートール錠 5mg (ノバルティス) | 5mg1錠 劇 | 12,711.10 |
| | 4291023F1020 / 621980901 | |

4291 抗悪性腫瘍剤 エベロリムス

適応 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌。

用法 1日1回10mg,空腹時経口投与。状態により適宜減量。

禁忌 本剤(成分)・シロリムス誘導体に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人と併用 生ワクチン(乾燥弱毒生麻しんワクチン,乾燥弱毒生風しんワクチン,経口生ポリオワクチン,乾燥BCG等)

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

| | | |
|-----------------------|--------------------------|--------|
| エクア錠 50mg (ノバルティス) | 50mg1錠 | 104.70 |
| | 3969011F1020 / 621980701 | |

3969i 2型糖尿病治療薬 ビルダグリブチン

適応 次のいずれかの治療で効果不十分な場合の2型糖尿病 / 食事療法・運動療法のみ,食事療法・運動療法に加えてSU剤を使用。

用法 1回50mg,1日2回朝夕経口投与。状態に応じて1日1回50mg,朝投与可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 糖尿病性ケトアシドーシス,糖尿病性昏睡,1型糖尿病 重度の肝機能障害 重症感染症,手術前後,重篤な外傷

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

| | | |
|-------------------------|--------------------------|--------|
| エックスフォージ配合錠 (ノバルティス) | 1錠 劇 | 130.10 |
| | 2149114F1021 / 621980801 | |

2149T 選択的AT₁受容体ブロッカー / 持続性Ca拮抗薬合剤

適応 高血圧症。

用法 1日1回1錠,経口投与。本剤は高血圧治療の第一選択薬としての使用不可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 ジヒドロピリジン系化合物に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

| | | |
|------------------------------|--------------------------|--------|
| サインバルタカプセル 20mg (塩野義=リリー) | 20mg1カプセル 劇 | 169.30 |
| | 1179052M1022 / 621978201 | |
| " カプセル 30mg | 30mg1カプセル 劇 | 230.50 |
| | 1179052M2029 / 621978301 | |

1179i セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤 塩酸デュロキセチン

適応 うつ病,うつ状態。

用法 1日1回40mg,朝食後経口投与。1日20mgより開始し,1週間以上の間隔をあけて1日20mgずつ増量。効果不十分な場合,1日60mgまで増量可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 MAO阻害剤を投与中あるいは投与中止後2週間以内 高度の肝障害 高度の腎障害 コントロール不良の閉塞隅角緑内障 併用 MAO阻害剤(セレギリン塩酸塩 エフビー)

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

| | | |
|-------------------------|--------------------------|------|
| メトグルコ錠 250mg (大日本住友) | 250mg1錠 劇 | 9.90 |
| | 3962002F2027 / 621974701 | |

3962 血糖降下剤 塩酸メトホルミン

適応 次のいずれかの治療で効果不十分な場合の2型糖尿病 / 食事療法・運動療法のみ,食事療法・運動療法に加えてSU剤を使用。[承認時資料による]

用法 1日500mgより開始,2~3回分割食直前又は食後経口投与。維持量は効果を観察しながら決めるが,1日750~1,500mg。1日最高2,250mg。状態により適宜増減。

禁忌 乳酸アシドーシスを起こしやすい状態:1)乳酸アシドーシスの既往2)中等度以上の腎機能障害3)透析患者(腹膜透析を含む)4)重度の肝機能障害5)ショック,心不全,心筋梗塞,肺塞栓など心血管系,肺機能に高度の障害のある者・その他の低酸素血症を伴いやすい状態6)過度のアルコール摂取者7)脱水症,脱水状態が懸念される下痢,嘔吐等の胃腸障害 重症ケトアシドーシス,糖尿病性昏睡又は前昏睡,1型糖尿病 重症感染症,手術前後,重篤な外傷 栄養不良状態,飢餓状態,衰弱状態,脳下垂体機能不全又は副腎機能不全 妊婦・妊娠している可能性の婦人 本剤(成分)・ビグアナイド系薬剤に過敏症の既往歴

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

| | | |
|-----------------------|--------------------------|--------|
| レザルタス配合錠 LD (第一三共) | 1錠 | 91.00 |
| | 2149115F1026 / 621974501 | |
| " 配合錠 HD | 1錠 | 170.10 |
| | 2149115F2022 / 621974601 | |

2149T 高親和性ARB / 持続性Ca拮抗薬配合剤

適応 高血圧症。

用法 1日1回1錠,朝食後経口投与。本剤は高血圧治療の第一選択薬としての使用不可。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴 妊婦・妊娠している可能性の婦人 アゾール系抗真菌剤,HIVプロテアーゼ阻害剤を投与中 併用 アゾール系抗真菌剤(イトラコナゾール イトリゾール,ミコナゾール フロリド 等) HIVプロテアーゼ阻害剤(リトナビル ノービア,サキナビル インビラーゼ,インジナビル クリキシパン 等)

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

外 用 薬

| | | |
|----------------------|--------------------------|----------|
| ザラカム配合点眼液 (ファイザー) | 1mL | 1,306.00 |
| | 1319817Q1020 / 621974201 | |

1319J 緑内障・高眼圧症治療剤

適応 緑内障,高眼圧症。

用法 1日1回1滴,点眼。

禁忌 気管支喘息またはその既往歴,気管支痙攣,重篤な慢性閉塞性肺疾患 コントロール不十分な心不全,洞性徐脈,房室ブロック(度),心原性ショック 本剤(成分)に過敏症の既往歴

(薬価基準収載日:平22.4.16,投与:14日まで)

(次頁に続く)

薬効・薬価リスト平成 22 年版 追補
(平成 22 年 4 月 16 日告示分)

注 射 薬

アロキシ静注 0.75mg 0.75mg5mL1 瓶 劇 14,522
(大鵬薬品) 2391404A1020 / 621970401

2391 5 HT₃ 受容体拮抗型制吐剤 塩酸パロノセトロン

適応 抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症
状(悪心、嘔吐)(遅発期を含む)

用法 1日1回0.75mg,静注。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴

テモダール点滴静注用 100mg 100mg1 瓶 毒 36,794
(シエリング・ブラウ) 4219404D1027 / 621982101

4219i 抗悪性腫瘍剤 テモゾロミド

適応 悪性神経膠腫。[承認時資料による]

用法 初発 放射線照射と併用。1日1回75mg/m²,連日4
日間静注。4週間休薬。その後本剤単独で,1日1回150mg/m²,
連日5日間静注。23日間休薬。この28日を1クールとし,
次クールでは1回200mg/m²に増量可。再発1日1回
150mg/m²,連日5日間静注。23日間休薬。これを1クール
とし,次クールで1回200mg/m²に増量可。以上,投与時は90
分間かけて静注。

注)投与開始にあたっては,好中球数 1,500/mm³ 以上,血小板数
100,000/mm³ 以上の条件を全て満たすこと。(1)初発で放射線
照射との併用時: 少なくとも週1回血液検査を実施し,継続の可
否を判断。次の副作用発現時は投与量の増減を行わず,基準に基づ
き休薬又は中止/継続基準は好中球数 1,500/mm³ 以上,血小板数
100,000/mm³ 以上,非血液学的な副作用(脱毛・悪心・嘔吐は除
く。以下同じ)Grade0~1,休薬基準は好中球数 500~1,500/mm³
未満,血小板数 10,000~100,000/mm³ 未満,非血液学的な副作用
Grade2,中止基準は好中球数 500/mm³ 未満,血小板数 10,000/mm³
未満,非血液学的な副作用 Grade3~4。 中断により放射線治療期
間が延長した場合, の継続基準を満たしたときに限り最長 49 日
まで延長可。(2)初発で放射線照射後の単剤投与時: 第1ク
ールで次を満たした場合に限り,第2クールで 200mg/m²/日に増量。
第2クール開始時に増量不可の場合,それ以後のクールでは増量し
ない/最低値が好中球数 1,500/mm³ 以上,血小板数 100,000/mm³
以上,非血液学的な副作用 Grade2 以下。 各クール開始にあたっ
ては,好中球数 1,500/mm³ 以上,血小板数 100,000/mm³ 以上になる
まで開始しない。直前のクールで次の場合には本剤を 50mg/m² 減
量/最低値が好中球数 1,000/mm³ 未満,血小板数 50,000/mm³ 未
満,Grade3 の非血液学的な副作用が出現した場合。 次の場合は
投与中止/Grade4 の非血液学的な副作用が出現した場合,
100mg/m²/日未満に減量が必要となった場合,減量後に直前の
クールと同じ Grade3 の非血液学的な副作用が再度出現した場合。
(3)再発: 第1クール以後,次を満たした場合に限り次クール
で 200mg/m²/日に増量可/最低値が好中球数 1,500/mm³ 以上,血
小板数 100,000/mm³ 以上。 各クール開始にあたっては,好中球数
1,500/mm³ 以上,血小板数 100,000/mm³ 以上になるまで開始しな
い。直前のクールで次の場合には本剤を 50mg/m² 減量/最低値が
好中球数 1,000/mm³ 未満,血小板数 50,000/mm³ 未満,Grade3 の非
血液学的な副作用が出現した場合。 100mg/m²/日未満に減量
が必要となった場合は投与中止。

禁忌 本剤・ダカルバジンに過敏症の既往歴 妊婦・妊娠してい
る可能性の婦人

| | | |
|------------------------------|---|--------|
| ブリディオ静注 200mg (シエリング・ブラウ) | 200mg2mL1 瓶 3929409A1023 / 621981901 | 9,947 |
| " 静注 500mg | 500mg5mL1 瓶 3929409A2020 / 621982001 | 23,652 |

3929i 筋弛緩回復剤 スガマデクスナトリウム

適応 ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による
筋弛緩状態からの回復。[承認時資料による]

用法 浅い筋弛緩状態では1回2mg/kg,深い筋弛緩状態では
1回4mg/kg,静注。ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後
に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合,ロクロニ
ウム臭化物投与3分後を目安に1回16mg/kg,静注。

注)筋弛緩モニターによる確認ができない場合,十分な自発呼吸の
発現確認後は 2mg/kg,十分な自発呼吸の発現を確認する前のロク
ロニウム臭化物による筋弛緩には 4mg/kg を投与。

禁忌 本剤(成分)に過敏症の既往歴